

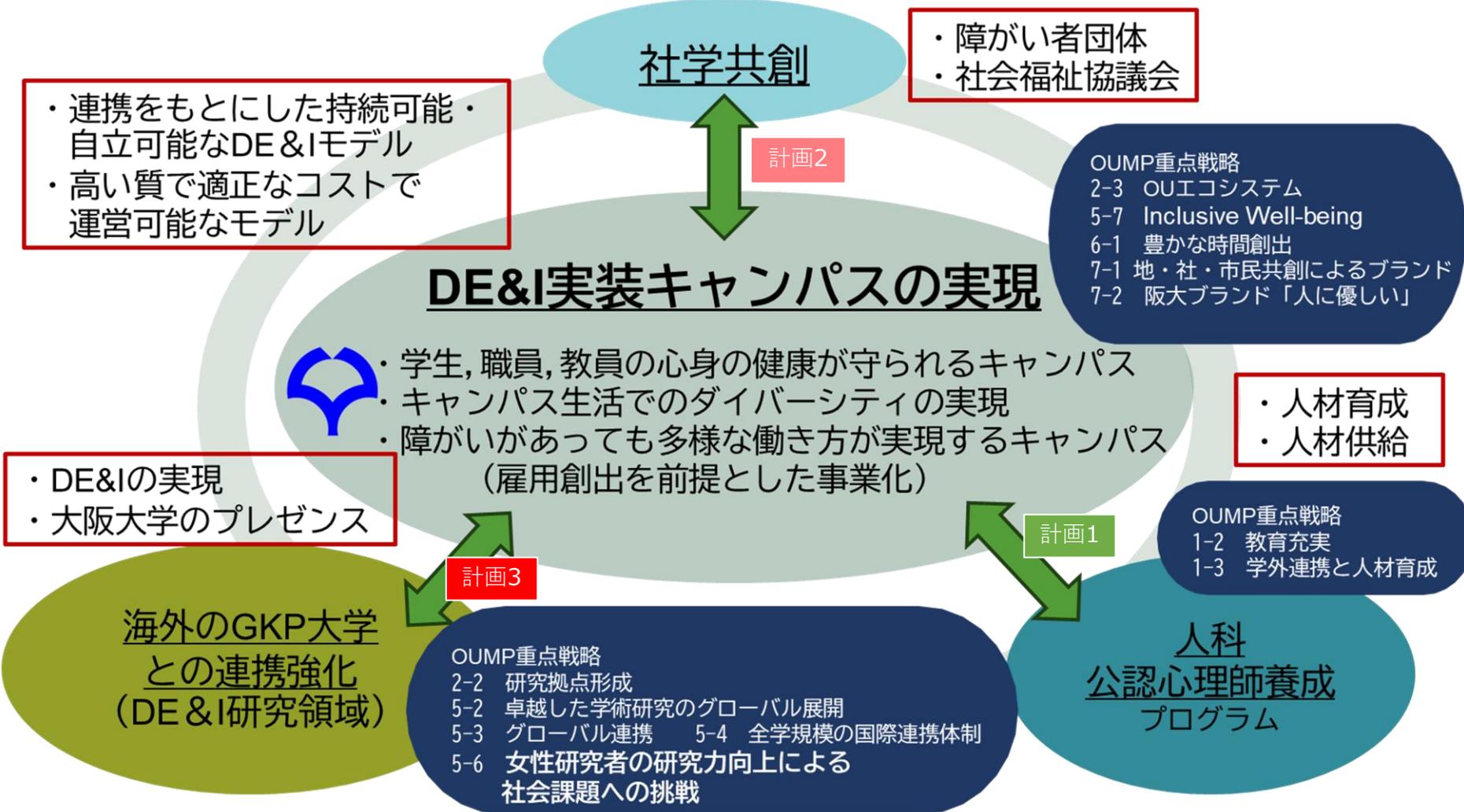


背景・課題

- 世界の潮流に後れをとる日本の障がい者支援
- だれでも支援が必要な「とき」がある
- DE&I実現に向けた研究領域の開発、国際連携の必要性

本学の課題

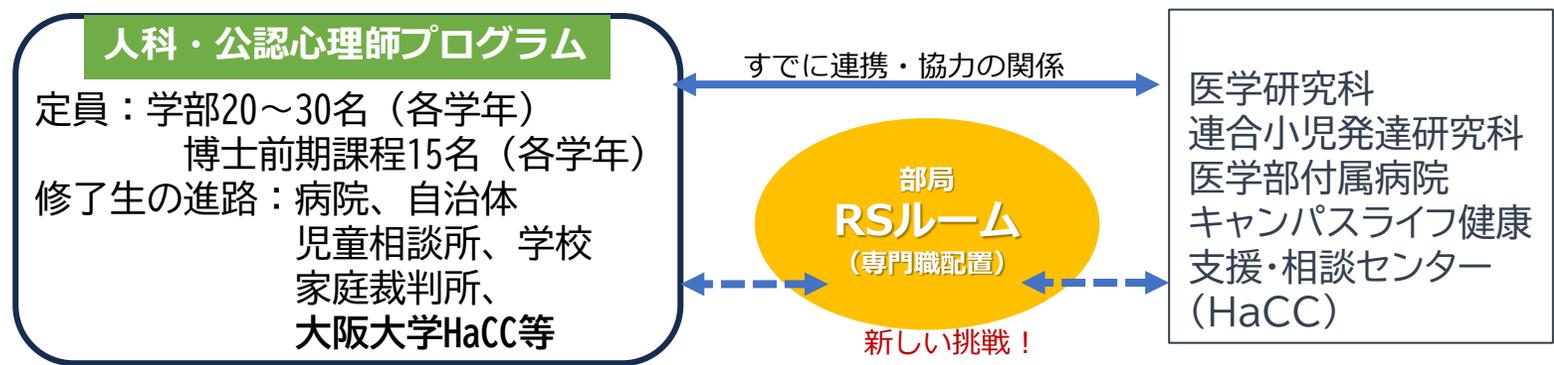
- 合理的配慮を要する学生、障がい学生支援のしくみづくり
- 女性教職員、多様な人たちが活躍できるキャンパスづくり
- 障がいのある人たちの雇用と職場環境の整備



計画1 人科版 レジリエンス・サポート・ルームの創設



人科の強み： 学内で唯一、“心の健康サポート”の人材養成（「公認心理師プログラム」（2018年開設））



<私たちのミッション>
 ■ 学生・教職員の心身の健康が守られ、すべての人の能力が活かされるキャンパスづくり

- <事業内容>
- 工学研究科レジリエンス教育部門の取り組みに学び、学生・教職員だれもが利用できる相談室を設置。
 - 研究力アップに向けたヨガ、マインドフルネスストレス軽減法、カウンセリングなどを試行し効果を検証。
 - 配慮を要する学生に対する支援プロセス、事務手続きの一元化。

- <事業の特徴>
- ①人科内に公認心理師(特任講師1名)、事務補佐員1名を配置。
 - ②HaCCとの確実な連携による学生支援(合理的配慮学生、障がい学生等)のしくみづくり。
 - ③人科・公認心理師プログラムや人科卒業生と人材面での連携。

(専門職配置により)
 ・ハラスメント防止
 ・研究時間の確保
 にもつながる。

ロードマップ

R6 2024	環境整備、担当職員の雇用と配置
R7 2025	<ul style="list-style-type: none"> ・工学研究科で研修 ・「RSルーム」設置 ・運営委員会設置 ・運営方法決定 ・秋頃から試行
R8 2026	<ul style="list-style-type: none"> ・人科公認心理師養成プログラムとの調整 ・院生の「RSルーム」運営参画の試行 ・「人科版RSルーム」モデルの完成
全学展開への提案！	

計画2 ユニバーサル・カフェ 「DE&Iカフェ」開設と障がい者雇用

人科の強み： 社会学共創、地域の福祉団体、支援学校との連携



スウェーデン・リンネ大学のユニバーサルカフェ



大阪大学「ワニ博士」

- <私たちのミッション>
- 障がい理解の促進
 - 障がい者との協働の場づくり
 - 障がい者雇用率達成と多様な就労の創出

おいしいでみんなとつながりたい
 特別価格で販売!

OPEN記念!
 パンご購入の方にドリンクをサービス!

売る人も買う人もすべての人に開かれたカフェを

DE&I Café
 Diversity, Equity and Inclusion Cafe

OPEN!
 2024.06.27 [Thu]
 12:00~なくなり次第終了

工学研究科国際交流推進センター
 (バイオテクノロジー国際交流棟)

DE&I Café
 Diversity, Equity and Inclusion Cafe

第1段階

障がい者団体による手作りパンの定期販売「DE&Iカフェ」
 @人科1階インターナショナルカフェ (吹田)
 @工学研究科国際交流促進センター (吹田) @全教 (豊中)

第2段階

常設カフェの調査と検討 (委託 or 直接雇用)
 経営自立の調査 (障がい者雇用負担金の利用、外部資金の獲得等)

第3段階

「DE&Iカフェ」の常設化、多様な就労機会の創出

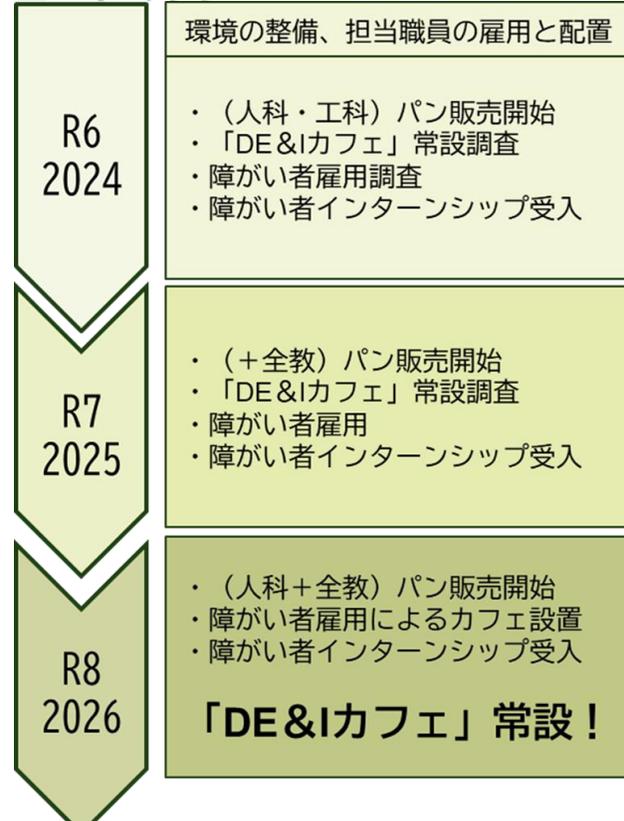
★これまでの人科の実績

- 人科未来共創センター・オープンプロジェクト「障がいラボ」主催「エコガーデンプロジェクト」エコレンジャーメンバーと花壇づくり、交流会、報告会
- 障がい当事者のインターンシップの受入れ@人科・学生支援室
- IMPACTオープンプロジェクト「対話で進めるディスアビリティ・インクルージョン」など多数。

毎月1回、障がい者団体から焼きたてパンが届きます。



ロードマップ



計画3 人文社会科学系オナー大学院
「DE&Iデザイン」ユニット/スタディーズ

人科の強み： 大阪大学ダイバーシティ&インクルージョンセンターとの協働と
 DE&I研究領域の研究実績



大阪大学「ウニ博士」

2025年度人文社会科学系オナー大学院プログラムに
 「DE&Iデザイン」ユニット新設

障がい研究、ジェンダー研究、社会福祉学、心理学、
 社会学、教育学、哲学、工学、情報科学、医学、
 看護学、人文学等の国際的な学際研究を目指す。



(出所) UCLホームページ

Dr.Sarabajaya Kumar (UCL)
 (DE&I当事者研究) を本学に招へい

=障がい当事者と協働する研究活動

- 学生の国際共同研究への参加促進
- 若手研究者の海外調査派遣及び受入れ等

＜私たちのミッション＞

- 大阪大学発の **DE&I研究領域の開発**
- DE&I研究の **国際連携**
- 人文社会科学系学生の **大学院進学への奨励と研究力向上**



Prof. Barbara Klein (フランクフルト応用科学大学/Independent Living Research Center) と補助具とテクノロジーについて議論する院生たち。

★DE&I先進国との共同研究を立ち上げ、大学院教育に活かす。

- 【スウェーデン】ストックホルム大学、ルンド大学、リンネ大学、
 - 【デンマーク】コペンハーゲン大学、ロスキレ大学、南デンマーク大学
 - 【ノルウェー】オスロ大学、ベルゲン大学、ノルウェー科学技術大学
 - 【フィンランド】ヘルシンキ大学、ユバスキュラ大学
 - 【イギリス】UCL、ダラム大学、スターリング大学
 - 【ドイツ】デュッセルドルフ大学、フランクフルト応用化学大学 等
- さらに本学ASEAN拠点を通じたアジア諸国の研究者とのネットワーク拡充をはかる

ロードマップ

